

民主党・無所属の会

# 高木 まり

市政レポート (2010年4月号)

連絡先: 高木まり事務所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-19

TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail: takagi@marit.jp

ご意見お待ちしています!

さいたま市議会議員

(北区選出)

高木まり

予算委員会副委員長

総合政策委員会委員

政治倫理特別委員会委員ほか

会派では政調会長

http://www.marit.jp



## 平成22年度予算は、今と未来を支えられる予算であるか

～73億の税収減。市民の苦しい「今」と、確実な「未来」のために～

一昨年のリーマンショック以降、日本では厳しい経済状況が続いています。さいたま市も、73億円の税収減が予想されるなど、苦しい財政状況のもと、新年度がスタートしました。

今こそ、徹底的な無駄遣いの排除で、苦しい市民生活を支えるサービスを行う予算配分が必要です。また、安心して生活できる「未来」への対応も必要です。「あれもこれも」は無理な中、「あれかこれか」の苦渋の22年度予算案でありましたが、高木まりは2月議会予算委員会において、会派を代表する総括質疑で、3つの視点からチェックを行いました。

	平成22年度 予算額(千円)	前年度比
一般会計	429,000,000	9.65% ↑
特別会計	184,567,000	5.71% ↑
企業会計	109,282,347	1.99% ↓
合計	722,849,347	6.72% ↑

### 予算をチェックする3つのポイント

(Scrap and Build)

#### 1) 厳しい経済状況の下、市民生活を支えられる予算になっているか

- ○: 自立支援対策プロジェクトの充実 (437,857千円) / 中小企業資金融資事業の拡大 (21,723,164千円) / 雇用倍増プロジェクトの取り組み (9,405千円)
- ▼: 国民健康保険の保険料の値上げ (医療費の増大に伴うもので、一般会計からの繰入12億増など市の努力も見られるが、市民負担限界の見極めが必要) / 下水道料金の値上げ (利用者負担の原則から一般会計繰入の見直しによる値上げだが、今後の料金計画が重要)

#### 2) 時代に合わなくなった事業・やり方の予算はないか(Scrap)

- ○: 予算編成過程で、7%シーリングによる各課事業見直し / 「咲いたまつり」の見直し、事業縮小 / 補助金の見直し (83,534千円)
- ▼: 保養施設の見直し (議会からの度重なる追及に、ようやく見直しに着手の運び) / 随意契約の数の多さ (競争入札に変える見直しをすることで税金の節約が可能に)

#### 3) 未来への投資はできているか (Build)

- ○: 待機児童ゼロプロジェクト (2,594,731千円) / 地域包括支援センターの年中無休化 (713,769千円) / マッチングファンド制度による市民活動の支援 (17,822千円) / 身近な道路整備 (2,416,000千円)
- ▼: 市民の担い手育成 (市民との協働は評価するが、急に市民に負担を求めても、担い手不足で一部に負担が集中。協力できる市民の育成が急務)



○=評価できる事業 ▼=課題の残るポイント

さいたま市の財政は、他政令市と比較しても、各指標がベスト5に入る等、健全度を保っています。しかし、未来にツケを残さない心がけが重要です。

### 注目! 予算編成過程の公開

市のHP (トップ) → [情報公開日本一を目指します](#) → [予算編成過程の公開](#) → [平成22年度予算査定結果等](#) → 主要事業 (局別) の査定状況がわかります